

包括連携協定の締結による幼保小連携の推進 ～「福生版幼保小連携推進ガイドブック」の活用～

保育者と教員の交流

福生版

幼保小連携推進ガイドブック



令和6年1月
福生市教育委員会

▲ 福生版幼保小連携推進ガイドブック



▲ スタートカリキュラム参観



▲ 5歳児クラス参観

幼児と児童の交流



▲ 学校探検（5歳児と5年生）



▲ 共同製作（5歳児と1年生）



▲ 幼保小連携通信「かけはし」

目的及び内容：

福生市教育委員会は市内17園の就学前施設と令和6年3月11日に包括連携協定を結び、公立私立の枠を超えて就学前教育と小学校教育の円滑な接続を図るために幼保小連携推進委員会を核とした取組を推進している。

工夫した点：

- (1) 「福生版幼保小連携推進ガイドブック」で保育者と教員、幼児と児童の交流のねらいやポイント等を示した。
- (2) 令和6年度から幼保小連携推進通信「かけはし」を年間4回（6、9、12、3月）発行して取組を広く発信した。

成果：

- (1) 【就学前施設、小・中学校対象アンケート】連携・接続が円滑に進んでいるかについての平均評価 8.28/10点
- (1) 市内全小学校で交流活動計画を作成し、ねらい等を明確にした交流活動を年間2回以上実施することができた。